平成３０年度本庄市社会福祉協議会　事業報告

我が国では、高齢化や人口減少が進み、地域・家庭・職場等の様々な場面において、人々の生活領域における支え合いの基盤が弱まってきています。暮らしにおける人と人とのつながりが弱まる中、これを再構築することで、人生における幾多の困難に直面した場合でも誰もが役割を持ち、お互いが配慮し合いながら存在を認め合い、時には支え合いながら、孤立せずにその人らしい生活を送ることができる地域社会づくりが求められます。本会では、平成３０年度までの第１期本庄市地域福祉活動計画の基本理念「みんなで支えあう　思いやりのあるまち　本庄」に基づき、市民の方々をはじめ、地域団体、ＮＰＯ、福祉関係事業者等の大勢の方々と地域福祉の推進に努めてまいりました。

平成３０年度、本会では新規事業として「ＳＡＩＴＡＭＡ出会いサポートセンター本庄」の運営を開始し、多様な施策を通じて様々な世代との新たなつながりづくりに取り組みました。また、市と合同で平成３１年度からスタートする「ふくしの杜ほんじょうプラン２１（第２期本庄市地域福祉計画・第２期本庄市地域福祉活動計画）」を策定しました。行政とのさらなるパートナーシップ強化に努め、市民の方々や地域の多様な団体と協働して「地域共生社会」の実現を目指します。

主な事業

■財政基盤と組織体制の強化

（１）会員加入の促進と会費収入の強化

・『社協会員募集運動』を実施し、自治会連合会、民生委員・児童委員協議会、法人等にご協力いただき次の実績を得ることができました。

○件　数　　６，７５１ 件

○金　額　５，５０６，２２０ 円

＜内　訳＞

・普通(個人等)　　５，０９４件（１，５２９，７００円）

・特別(個人等)　　１，４１８件（２，９４６，１２０円）

・法人(会社等)　　２３９件（１，０３０，４００円）

（２）寄附金募集による自主財源の確保

○寄附金　９５件（２，８７４，９３２円）

（３）自動販売機設置事業

○手数料収入　４５，１６８円（２台）

（４）広報活動の実施

・活動報告や制度の周知等を図るため、広報紙の発行などを行いました。

○「社協だよりハート&ハート」の発行（年４回・市内全戸配布）

○ホームページの充実及びフェイスブックページでの情報提供

（５）アウトリーチ（地域へ出向く）の推進

・孤立や孤独、ゴミ屋敷、生活困窮等、地域の中で表面化しにくい課題の発見と解決を目指し、本庄市や民生委員・児童委員等と連携して地域へ積極的に出向き、関係機関へつなぐ等の援助活動や、地域住民とともに支援を行うためのチームアプローチを統合的に展開しました。

○アウトリーチ件数　新規　２０件 ・ 継続　１０件

（６）第２期本庄市地域福祉活動計画の策定（第２期本庄市地域福祉計画と合冊）

・本庄市と合同で「ふくしの杜ほんじょうプラン２１（第２期本庄市地域福祉計画・第２期本庄市地域福祉活動計画）」を策定しました。

○地域福祉活動計画策定委員会（本庄市地域福祉審議会と合同開催）６回開催

○地域福祉活動計画社協内ワーキンググループ会議　５回開催

○パブリックコメントの実施（市・社協ともに平成３１年２月１日～３月４日）

【提出された意見】８人・２６件（うち社協あて２人・２件）

■高齢者福祉事業

（１）配食サービス事業

・日常的に見守りを必要とする７０歳以上の単身世帯及び７５歳以上の日中独居高齢者世帯を対象に、民生委員・児童委員やボランティアの協力により『配食サービス』を行いました。

○利用世帯数　３０４世帯（配食数　３，２９８食）

（２）高齢者世帯等安否確認事業

・日常的に見守りを必要とする７０歳以上の高齢者世帯（単身・二人世帯含む）及び７５歳以上の日中独居高齢者世帯を対象に民生委員・児童委員が毎月お便りや生活物品等を配布し、安否確認と孤立防止に取り組みました。

○利用世帯数　９８３世帯

（３）本庄警察署・児玉警察署との見守りネットワーク

○対象者　１件

（４）友愛通信事業（絵手紙による友愛訪問活動）

・日常的に見守りを必要とする７０歳以上の単身世帯を対象に、年２回（暑中見舞いと誕生日）にボランティアが絵手紙を送り、郵便による友愛訪問を行いました。

○対象世帯　８０１世帯

（５）活動者導入促進事業（地域見守り活動の推進）

・自治会連合会と協働し、地域の見守り役として「活動者」の配置を促進しました。

○配置自治会数　２３自治会（活動者数　３４６人）

（６）ふれあいいきいきサロン支援事業

・自治会等身近な地域を拠点に、高齢者等がボランティアや地域の人たちと一緒に楽しく過ごす「住民主体」の交流活動を支援しました。

○サロン数　５６か所

○参加者数　１，５４４人（うち世話人　３９０人）

（７）地域会食事業（お楽しみ食事会等）

・自治会や民生委員・児童委員、ボランティア団体等と連携し、閉じこもり防止や地域のふれあいづくりなどを目的に、地域会食事業に取り組みました。

○実施地域　　延べ１２か所　（参加者数　５３３人）

（８）介護者リフレッシュ事業

・在宅で高齢者を介護している人（介護者）を対象に、日頃の介護疲れを癒していただくための日帰り旅行や食事会等を開催しました。

○参加者数　延べ３０人（２回開催）

（９）在宅福祉有償家事援助サービス事業

・在宅の高齢者世帯や障害者世帯等を対象に、掃除や買い物等の家事全般、外出介助等の支援を有償で提供する、住民参加型の家事援助サービスを推進しました。

○利用者数　５３人（延べ利用者数　３９５人）

○協力員数　３８人（延べ活動協力員数　３３４人）

○訪問回数　１，５９７回（延べ活動時間　１，９５４時間）

■障害児（者）福祉事業

（１）福祉車両・車いす貸出事業

・障害のある人等を対象に、福祉車両（２台）や車いすを貸し出すことにより、外出の支援を行い、社会生活の利便性向上と生活圏域の拡大を図りました。

○福祉車両貸出件数　１８７件（２車種計）

○車いす貸出件数　　９４件

（２）児玉郡市手話通訳者派遣事業

・聴覚障害者とその他の者の意思疎通を仲介する手話通訳者を派遣し、意思疎通の円滑化に努め、聴覚障害者の福祉の増進と社会参加の促進を図りました。

○派遣件数　１，３９７件

○来所相談　　６４０件

（３）福祉サロン支援事業

・障害のある人やひきこもりがちな若者等、同じ悩みや不安を抱えた者同士が、ボランティア等と協働して行う「生きがいづくり」「仲間づくり」のための交流活動を支援しました。

○サロン数　７か所

○参加者数　１１８人（うち世話人　３６人）

（４）共学支援プログラム事業（すべての子どもが共に地域で学ぶための支援プログラム）

・近隣５市町社協、特別支援学校２校と連携し、支援ボランティア養成講座やフォローアップ講座を開催して人材の発掘や育成に取り組みました。また、交流活動を通じて障害のある児童、生徒とボランティアの相互理解を深め、障害に対する地域住民の理解促進に努めました。

○ボランティアバンク登録者数　４６人

（５）障がい者作品展の開催（３日間）

・障害者週間にあわせて、心身に障害のある人たちの創作品の展示や、来場者制作「みんなの木」に願いや思いを書き込みました。

○参加団体２１団体（来場者　２４７人）

■児童・母子福祉事業

（１）ファミリー・サポート・センター事業

・子育ての手助けを必要とする人と、子育ての援助ができる人を結び、一時的な育児援助活動を有料で行う会員組織活動を推進するとともに、会員対象の交流会や公開講座を開催しました。

○会員数　１６０人　（依頼　９９人、援助　５４人、両方　７人）

○援助件数　１，５１０件

■ボランティア活動事業

（１）ボランティア養成講座等の開催

・手話奉仕員養成04講座（入門課程）、おとなボランティアスクール、カウンセリング講座、音訳ボランティア養成講座等を開催しました。

○講座数　７講座（延べ１１０人受講）

（２）夏のボランティア体験プログラムの開催

・学生の夏休み期間に、中学生から社会人までを対象に、保育施設、高齢者施設、障害者施設等でボランティア体験をするプログラム事業を開催し、福祉体験活動に取り組みました。

○メニュー数　１１メニュー（延べ１８７人参加）

（３）福祉教育推進事業（「総合的な学習の時間」の支援活動等）

・小中学校における福祉教育の推進や学校と地域との協働による福祉体験の機会創出等を目的に、「総合的な学習の時間」の支援活動や、支援に携わる福祉ボランティアの育成等に努めました。

○「総合的な学習の時間」支援　延べ３０回（１４小中学校）

○参加ボランティア数　延べ１４７人

（４）ボランティア啓発促進事業

・「防災とボランティア週間」に合わせてボランティア活動情報の掲示を行ったほか、ボランティア情報紙の発行やイベントの開催等を通じて、ボランティア意識の醸成に努めました。

○ふ・く・しフェスタ開催　来場者　５８人

（５）災害支援ボランティア関連事業

・災害ボランティアの登録を行い、災害支援に関する研修会や被災地支援に関する情報提供等を行いました。

○登録災害支援ボランティア数　個人　２３人・団体数　６団体

■相談事業

（１）心配ごと相談の運営

・市民の心配ごとについて相談に応じ、問題解決を容易にするため各種社会資源を活用しながら生活相談を中心に住民福祉の向上に努めました。

○利用者数　５０人

○相談件数　７０件

（２）結婚相談の運営

１．結婚相談

・健全な結婚思想の普及、配偶者の紹介とそれに伴う相談等を行い、多くの出会いの場の提供に努めました。

○結婚相談開設日の来所者数　男性１９９人、女性９０人

○結婚相談登録者数　　男性２１７人、女性８４人

○お見合い実施回数　２８回

○婚活セミナーの実施

２．ＳＡＩＴＡＭＡ出会いサポートセンター

・結婚を誠実に希望する独身男女に出会いの機会を提供する結婚支援センター（ＳＡＩＴＡＭＡ出会いサポートセンター本庄）を開設し、入会受付や相談に応じました。
また、婚活パーティー等のイベントも開催し、結婚に対する機運醸成を図りました。
○登録者数（仮会員含む）１，７２９人（うち本庄センター登録者　２０２人）
○お見合い実施回数　８５７件（うち本庄センター登録者　１７０件）
○交際件数　３０２件（うち本庄センター登録者　５０件）
○成婚件数　５件（うち本庄センター登録者　１件）
○婚活パーティーの実施（２回）カップル成立数　９組
○魅力アップセミナーの実施
○活動サポート相談会の実施

（３）介護の悩み相談の運営

・介護に関する総合的な相談に各種社会資源を活用しながら対応し、情報提供等を図りました。
○相談件数　２４件

（４）成年後見相談の運営

・相談員８人、相談員アドバイザー２人による成年後見相談を行いました。
○相談件数　１２件

■生活福祉事業・権利擁護事業

（１）生活福祉資金等貸付事業

・福祉資金の貸付を行いました。
○件　数　３３件
○貸付額　９１８，０００ 円

（２）彩の国あんしんセーフティネット事業

・生活困窮者に対する相談支援事業として、公共料金の支払いや食糧支援を行いました。
○件　数　１２件

（３）フードバンク

・まだ食べられるにもかかわらずさまざまな理由で廃棄されてしまう食品を、企業や個人などから寄附いただき、生活に困窮している世帯の支援に活用しました。
○件　数　１５７件

（４）福祉サービス利用援助事業

・利用者との契約及び生活支援員による援助を行いました。
○ 延べ利用者数 １２人 （ 生活支援員数 ６人 ）
○生活支援員による訪問回数　２０６回

（５）法人成年後見事業

・現在４件受任（後見類型３件、保佐類型１件）しています。また、判断能力が不十分な方々を支援できる人材を育成するために、市民後見人養成講座（フォローアップ研修）を開催しました。
○フォローアップ研修（５日間の開催）参加者　１４人

■介護保険事業・障害者総合支援事業

（１）ヘルパーステーション事業

・介護保険の訪問介護事業を行うため、ヘルパーステーションを組織し事業を実施しま

した。
○利用者延べ人数　４５６人
○訪問時間数　６，０８２時間
○ヘルパーステーション利用者数 ４０人

（２）ケアプランセンター事業
・居宅介護支援事業を行うため、ケアプランセンターを組織し事業を実施しました。
○利用者延べ人数　１，４０３人
○ケアプランセンター利用者数 １２０人

（３）障害福祉サービス事業
・障害者総合支援法の居宅介護・同行援護事業を行うためヘルパーステーションを組織し、事業を実施しました。
○利用者延べ人数　２９１人
○訪問時間数 ２，３１５時間
○障害福祉サービス利用者数　２７人

■地域包括支援センター業務

（１）包括的支援業務

総合相談
・高齢者に関する様々な相談に応じ、必要な制度やサービスの紹介や調整などを行いました。
○相談件数　　延べ５５３件　　訪問状況　　延べ２１４件

権利擁護
・成年後見制度や日常生活自立支援事業等の紹介や情報提供等、高齢者虐待や消費者被害の相談に応じ、必要な対応を行いました。
○対応件数　　延べ２７件

認知症総合支援事業
・認知症カフェや個別相談会を実施し、認知症高齢者や家族等の支援を行い、地域における認知症の理解を進め、関係者同士の連携を図りました。
○オレンジカフェ　　１２回開催、延べ１１６人
○認知症個別相談会　　１２回開催

生活支援体制整備事業
・生活支援・介護予防サービスの開発や発掘のための取り組みとして、第２層（本庄西地域）生活支援体制整備協議体を設置しました。
○協議体会議　　５回開催

（２）多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築
・地域包括支援ネットワークの構築のため、介護・医療・保健福祉サービスやインフォーマルサービスなど様々な社会資源との連携を図りました。
○地域ケア個別会議　　１０回開催、１９事例
○地域密着型運営推進会議への出席　　６施設、延べ２８回

（３）介護予防事業
・高齢者が健康意識を醸成し地域で安心して生活ができるよう介護予防事業に協力しました。
○認知症サポーター養成講座　　２回開催
○介護予防出前講座協力　　８件
○介護者教室　　１回開催

（４）介護予防支援・介護予防ケアマネジメント

・指定介護予防支援事業者として、要支援１・２・事業対象者の方を対象に、介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントを実施しました。

○介護予防支援　　延べ４９８件

○介護予防ケアマネジメント　　延べ６５１件

■生活支援サービス業務

（１）生活支援体制整備事業

・第１層（市全域）生活支援コーディネーター業務を受託し、モデル事業として「移動販売」に取り組みました。また、市内４圏域（日常生活圏域）における第２層の「生活支援コーディネーター配置」「協議体発足」をサポートしました。

○みんなで支え合える「地域づくり講演会～ご近所つながり再発見～」開催
　参加者　１６１人

○生活支援サポーター養成講座　参加者１４人（修了１３人）

○第１層協議体会議　５回開催

○第２層協議体会議に出席

○地域ケア個別会議に出席

■その他の事業

（１）赤十字会員募集活動【募集期間：５月～９月】

・『日本赤十字社会員募集運動』を実施し、自治会連合会、民生委員・児童委員協議会、法人等にご協力いただき次の実績を得ることができました。

○一般会員　実績額　４，６１２，７００ 円
　　目標額　４，７６６，４００ 円

○特別会員　実績額　　１９０，０００ 円

（２）被災世帯への物資（布団・毛布・日用品）の提供

・火災等被災世帯に救援物資の提供　３件

・火災等被災世帯に見舞金・弔慰金の提供　６件（７０，０００円）